

【あなたの経験は、まだ終わっていない——60歳からのキャリアに再び光を】

■ はじめに：定年は「終わり」ではなく「区切り」

かつて「60歳定年」は「引退」や「老後の始まり」を意味していました。しかし現代では、定年は新たな人生ステージへの「区切り」に過ぎません。医療の進歩、健康寿命の延伸、働き方の多様化によって、60代はなお第一線で活躍できる時代へと変わっています。人生100年時代、60代はまだ「中堅世代」とさえ言えるかもしれません。

■ 第1章：あなたの「経験」は社会の財産

経営判断、部門統括、人材育成、危機対応、取引交渉——あなたが過去に培ってきたノウハウは、時代や企業を越えて通用する、かけがえのない「知の資産」です。それを眠らせてしまうのは社会にとって大きな損失です。

■ 第2章：今の60代は、かつての60代とまったく違う

30年前の60歳と、いまの60歳。厚生労働省のデータによれば、現在の60代の健康状態・認知機能・身体年齢は、過去と比べて10~15歳若い水準にあります。しかもSNSやスマート利用など、テクノロジーにも明るい世代へと進化しています。

■ 第3章：60代人材に対するニーズと市場背景

内閣府の調査では「高齢者の雇用を積極的に行っている企業」は年々増加しています。とくに中小企業では「経験を活かして即戦力になってくれる高齢人材」が求められています。採用企業側も「助成金が利用できる」「人手不足解消」「若手との相乗効果」などの理由から、積極採用に舵を切りつつあります。

■ 第4章：歩だけ多くても王将は倒せない

言われたことをがむしゃらにこなす20代、30代の働きも重要ですが、それだけでは企業は成長しません。若い戦力ばかりの将棋で、王将を倒せるでしょうか？必要なのは戦略と戦術。冷静に盤面を読み、未来を見据える知恵と判断力です。あなたのsuchな“いぶし銀”こそが、企業にとっての「切り札」なのです。

■ 第5章：いまこそ、再び「社会に立つ」時

「もう十分働いた」「引退したから」——そんなふうに思う必要はありません。あなたの知識が必要とされている場所があります。現役を離れたからこそ、しがらみなく、本質的な課題に向き合える。だからこそ企業は、あなたを求めています。

■ 第6章：モビテックスとは？

モビテックスは、60歳以上のCxO経験者・管理職経験者と、経験を求める企業をマッチング

グする専門サイトです。登録・掲載は無料。成功報酬型で導入リスクなし。さらに、助成金や補助金活用も支援するため、高齢人材の雇用がスムーズに進みます。

■ 第7章：週1日からでも始められる

完全な常勤でなくても問題ありません。週1日、2日の顧問契約、リモートワーク中心など、柔軟な働き方が可能です。多くの企業が「フルタイムでなくても良いから来てほしい」と感じています。

■ 第8章：自分の人生を“編集”する時代

いまは「一社で定年→隠居」という時代ではありません。60代以降のキャリアは、いわば自分で編集していく「人生の第二章」。複数社との業務委託、自営との兼業、地方企業とのリモート参画など、自由な選択が可能です。

■ 第9章：「社会に求められる」ことの充実感

企業に再び貢献すること——それは「働く」ということ以上に、「誰かの役に立てる」という自己肯定感をもたらします。孤立しやすい定年後の暮らしに、再び光を差し込む喜びを感じている登録者も多数います。

■ 第10章：キャリアの棚卸しで得られるもの

登録にあたって職務経歴を整理することで、自分が「どんな価値を持っているか」を見つめ直すことができます。それは再就職や副業にとどまらず、人生そのものの軸を再確認するきっかけになります。

■ 第11章：企業にとっての“参謀”とは

ベンチャーや地方中堅企業では、経営や部門運営にアドバイスを求める“参謀役”が不足しています。トップの悩みを理解でき、言語化できる人材は貴重。あなたの「ちょっとしたひと言」が未来を変える可能性があります。

■ 第12章：シニア人材活用を支援する助成金も

60歳以上の人材を活用する企業には、各種助成制度があります。厚生労働省の「65歳超雇用推進助成金」や「特定求職者雇用開発助成金」などを活用することで、採用ハードルを下げられます。

■ 第13章：「教える」「引き継ぐ」役割も

若手へのバトンタッチ、現場のOJT、組織風土の継承——シニア人材には、教える力と“伝える責任”が期待されます。あなたの知見が、次の世代の礎となります。

■ 第14章：今こそ、人生を再定義する

60代は、「終わり」ではなく「始まり」。子育てや家庭を支えてきた人、企業を支え続けた人——その“次”に、自分の可能性と社会の役に立つ未来を選び取る時間が、今ここにあります。

■ 第15章：「自信」を持っていい

過去のあなたの実績・経験は、確かな「財産」です。どこで何をしていたか、肩書きが何だったか、それよりも「どんな課題をどう解決してきたか」が今、求められています。

■ 第16章：仲間もできる、学びもある

モビテックスを通じて出会うのは、企業だけではありません。同じように再スタートを切る同世代の仲間、自分とは異なる経験を持つ人々との交流も、新しい刺激と学びになります。

■ 第17章：応募も企業側も自由に選べる

掲載案件はすべて自由に閲覧可能。条件が合えば応募、マッチすれば成約。しがらみや紹介経由ではなく、自分の意思で動ける仕組みです。

■ 第18章：副業・兼業としての活用も

退職後の「生活の足し」にするだけでなく、自身のペースで「副業・兼業」としての働き方も可能です。家族や自営との両立も問題ありません。

■ 第19章：「必要とされる」ことが何よりの価値

「あなたが来てくれて助かった」「この数か月で大きく変わった」——感謝の言葉は、お金以上の喜びとなります。それこそが、60代以降の働き方の“真価”です。

■ 第20章：まずは、1歩を踏み出すだけ

難しく考える必要はありません。プロフィールを登録し、企業のニーズを眺めてみるだけでも、視野が開けます。「自分にはもう出番はない」と思っていた場所に、あなたの席が用意されています。

■ 終わりに：あなたの経験は、社会の「希望」になる

もう一度、主役としてスポットライトを浴びる時がきました。あなたの経験、キャリア、価値観は、まだまだ求められています。

あなたの次の一步に——モビテックスを。